

報道資料

発表年月日：令和3年8月27日

担当部署名：地方独立行政法人奈良県立病院機構
奈良県総合医療センター

担当：特命院長補佐 村田

連絡先：TEL 090-5164-5953、FAX 0742-46-6011

奈良県総合医療センターにおける 新型コロナウイルスの感染について

奈良県総合医療センターにおいて、8月26日に4階東病棟入院中の患者2名が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。
感染の経緯及び対応についてお知らせします。

1. 4階東病棟（主に内科系病棟）入院患者の感染について

○経緯等

感染者は、4階東病棟に入院の患者で、8月17日に新型コロナウイルスに感染したことが判明した同病棟の看護師と接触した経緯があります。

そのため8月18日に患者に対してPCR検査を実施したところ陰性でありましたが、経過観察期間の10日目の8月26日に再度、PCR検査を実施したところ7名のうち2名が陽性と判明しました。

2名の方々は、ともに奈良市在住の70代の男性です。

症状については、感染を疑う症状はありませんでした。

今回の感染経路としては、同病棟において陽性と判明した看護師と17日に接触していることからこのことによる院内感染が疑われます。

○病院の対応について

陽性と判明した患者2名は、コロナ対応病棟に転棟して頂きました。

この患者と同室に入院されている患者について、26日にPCR検査を実施した結果、陰性でありましたが、今後、更に10日間の健康観察を実施致します。

今回、感染された患者と接触した職員については、感染対策を講じて業務を実施していますが、PCR検査または抗原検査を27日に実施致しました。

院内においては、常時マスク装着と手指消毒を徹底している事と感染管理の体制を執っていることから外来診療及び入院については、状況によっては一定の制限もあり得ますが、医療を継続致します。